

つぶやきがんちゃんの

生活知恵袋

せいいかつちえぶくろ



Vol. 59



齋藤廣勝(さいとう ひろかつ)
株式会社トータルライフサポート代表取締役
・CFP®認定ファイナンシャルプランニング技能士
・日本商工会議所 年金・退職金等認定講師
・住宅ローンアドバイザー
・金融広報アドバイザー



保険と暮らしの相談センター

ご加入中の火災保険は大丈夫?!

～火災保険のチェックポイント!!～

- 補償の対象(建物と家財)
- 補償の内容(必要な補償を確認)
- 補償額(保険金額は適正か)
- 地震保険のチェック!

お気軽にご相談ください。

株式会社トータルライフサポート
〒010-0916 秋田市泉北3丁目17-22
●営業時間：9:30～19:00 ●定休日：水曜日

TEL 018-827-7611
Fax 018-827-7610
URL <http://tls-akita.co.jp>

詳細はホームページでもご覧いただけます。

ナビゲーションマップ：

- 上：土崎 新国道
- 右：エネオス すずきクリニック 当店
- 下：山手 本通り
- 左：マクドナルド 洋服の青山 かんきょう

今月のテーマ

新社会人へのおせっかい 「最初が肝心！」

長いこと続いた、就職氷河期がようやく雪解けに向かい始め、今年の就職率はかなり改善されたようだが、めでたく就職された方には、まずはおめでとう。高卒で就職された方、大卒で就職された方もようやく社会人となった訳だが、本人はもとより、親御さんは別の意味でほっと一息というところではないだろうか。

それにしても長い…！

大学卒業までであれば22年間、高校卒業までであれば18年間、人生のおよそ4分の1もの間を、親の援助を受けながら勉強を続けなければ、社会人になれないような社会・環境になってしまった。人間は本当に高等な動物なのか、ふと考えてしまう。一人で生きて行けることだけをみると、鳥の巣立ちや、動物の親離れはなんと早いことだろうか…。そして、巣立ちの後は親に依存することは決してないのだから、そういう意味では実にたくましい。ローンが払えないから「金送れ」なんてこともない。本当の自立とは、こういうことをいうのかも知れない。

また、人間社会の親は、子供をいつまでもそばに置こうとしたり、子供のデータにまでついて行くなど、子離れできない親も増えているようだが…。果たして、人間社会は本当に進歩・進化をとげているのだろうか？

もちろん、人どうしの支えあいや思いやりなど、はたまた高度に発達した医療や科学技術など、人間社会ならではの進歩を否定するものでは決してないが、進歩の陰で抱えるストレスの増加や、失なわれたものも多いことを忘れてはならない。

さて、つボヤキ(つぶやき)はこれ位にして、新社会人に話を戻そう。

社会人になったのはいいが、社会人に必要な知識や心構えはどれだけ身に付いているだろうか？学問中心の授業の中にあって、しょうがないと言えばしょうがないが、この先一社会人として、知らないでは済まされないことも多い。

某コマーシャルで、報連相(報告・連絡・相談)が大事という教えが、「ほううれん草」になってしまった場面があったが、現場でも笑えないような実態もあるようだから複雑だ。

そして、この先の自身の生活設計・将来設計を立てて行かなければならないが、最初が肝心、社会人としてのスタートに当たって何が必要かを一緒に考えてみよう。

● 知性と理性を磨こう

社会人としてのスタートを動物社会に例えると、巣立ちであり親離れなのだが、どれだけの人間が本来的な巣立ちを果たしているだろうか？いつたん巣立ちを果たした鳥や動物は、その後再会することは殆どない。名実ともに自力で生きていかなければならぬ。

社会人になったら、親に会うな、頼るな、と言うつもりはないが、せめて依存心からの一定のけじめと経済的な自立は果たしてほしいものだ。矛盾するようではあるが、子が親の面倒を見るなどは、人間社会ならではであるし、自分以外の人に対する思いやりや、社会の一員として支えあうことも養つてほしいものだ。

人間の三大欲求は「食欲、睡眠欲、性欲」と言われているが、若者世代での欲求は特に強い。人間が生きていこうと、また種の保存という意味でも、無くてはならないものであり、もつて生まれたものである。そして、この三大欲求にさらに「物欲」を加え、四大欲求として考えていいみたい。

これら何れの欲求も過度に強すぎると大きな問題になるが、三大欲求に関しては肉体的には限度がある。しかし、物欲にあつては際限がないし、人生そのものを破壊に追いやりかねないから厄介だ。

何を隠そう私自身も、四大欲求は健在だから、気を付けねば……

高度に発展した経済社会は、今お金がなくても殆どの物が手に入れられてしまう。これを発展と観るかは、いささか疑問も残るし、物欲に溺れた結果がどうなるかは、言うまでもないだろ。

人間の人間たる特徴は、人への思いやり、美

への追求や鑑賞、さらには眞実の追究や善惡の判断もできるし、逆に悪事に手を染めることもできてしまうから怖い。

若い頃は、脳の発達という点からしても、コントロールが効かず、時には暴走してしまいかねない危うさも持っている。が、だからこそ様々な冒険が出来たり、無謀とも思えるようなチャレンジが出来たりする。これは、天が若者に与えた特権であり、試練であるのかも知れない。

新社会人に限らず、若者諸君！あのステイプ・ジョブズが言った若者に向けたスピーチを覚えておるだろ？
「Stay hungry, Stay foolish」（貪欲であれ、馬鹿であれ）そして、今の若い気持ちをいつまでも忘れるな、と……。

貪欲であり、馬鹿であり続けるためにも、この時期に、知性や理性を持つた自己コントロール（制御）能力を磨き、「常識やしがらみなどに囚われないチャレンジ」を成功につなげるためには不可欠だ。

かもしれない。初月給の使い方については特に意識してほしい。「最初が肝心」

独身時代は、サラリーの使い道のすべてを自分で決められる。だからこそ、計画性と自制心を持った使い方を心がけなければならない。使

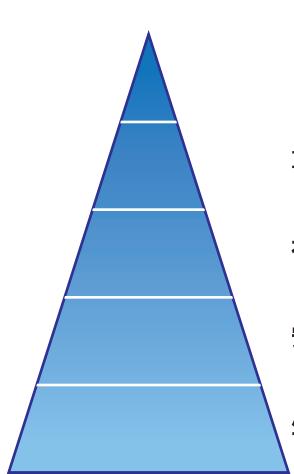
い癖がいてしまうと、なかなか抜け出せなくなってしまうだけに、とにもかくにも最初が肝心なのである。

目の前に現金があり、稼いだ給料をどう使おうか、「貯めたお金で何を買おうか」、であればわくわく感もあり、大切に使おうという気持ちにもなるが、入ってくるであろう給料を当て込み、高額商品のクレジット購入やキャッシングを繰り返すことは、常に、「買ってから払う」という悪循環に陥ってしまう。給料の殆どが返済のために消費されてしまうと、お金の価値そのものが希薄になり、労働意欲さえ失いかねない。使うお金がないのでまた借金をする、ことになり、家計破綻への道に入り込むことになってしまふ。

● モチベーションを高める「欲求5段階」

希望の会社にも入ることが出来て、晴れて社会人となり、「めでたし、めでたし、いや待つた。」ここは「ゴールではない。これまでの小・中

- 学校、そして高校や大学での学習は、それ自体が目的ではなく、社会に出て活かされるべきことを学んできたはずだし、ようやくスタート位置に立てたと言つていいだろ。
- 社会に出て、なぜ仕事をするのか？第一次的には生活の手段であり、就職しサラリーをもらうということは、モチベーションの欲求5段階の始まりだ。最初から高い志を持っている方もいるだろうが、本当の意味でのモチベーションというのは、社会との関わりの中で高まるのではないかだろうか？
- 友人・同僚・上司など人間関係や信頼関係に対する欲求
「良好な人間関係の職場は総じてモチベーションが高くなる」
- ④ 尊厳欲求
人からの評価、賞賛、を得たいという欲求
「会社から評価され、結果として昇進や昇給が得られる」
- ⑤ 自己実現欲求
自分が求めるビジョンを実現したいという欲求
「社会貢献したいとか、自己成長を図りたいとかボランティアへの参加など社会貢献を望む」



来月号は、今月はお金の管理について話そうと思つてたが、勢い余つて説教じみてしまつた。来月こそは新社会人独身世代のお金の管理についておせっかいをしよう。

【モチベーション「欲求5段階」】

① 生理的欲求

生存し続けることに対する欲求
「生活のために仕事をする」

② 安全欲求

雇用安定や賃金安定に対する欲求
「安定した生活が保障されることを望む」

③ 社会的欲求

友人・同僚・上司など人間関係や信頼関係に対する欲求
「良好な人間関係の職場は総じてモチベーションが高くなる」

④ 尊厳欲求

人からの評価、賞賛、を得たいという欲求
「会社から評価され、結果として昇進や昇給が得られる」

⑤ 自己実現欲求

自分が求めるビジョンを実現したいという欲求
「社会貢献したいとか、自己成長を図りたいとかボランティアへの参加など社会貢献を望む」